

# ひこうき雲

# 洞爺湖サミット以降、住宅は大幅に進化を遂げます。

## 脱炭素時代はもう、目前まで迫ってきています。

### 脱炭素の新しいエネルギーが地球環境をすくう。

二〇〇八年六月十八日の日本経済新聞の一面、囲み記事を紹介します。

「フランス、脱「石油・石炭」を推進、全建物で太陽光・風力発電(住宅含め)義務付け」という見出しのものでした。

記事内容をかいつまんで紹介すると「フランスは温暖化ガス排出を大幅に削減する手段として二〇二〇年末以降に建てられる住宅を含む全ての建物に、太陽光発電や風力発電など、再生可能エネルギーによる発電装置を義務づけ、これによって同年をメドに石油や石炭などの化石燃料の発電所での使用を事実上、ゼロにするというものです。フランスでは現在、原子力発電が発電量の八〇%近くを占めており、風力発電などの再生可能エネルギーを二〇年までに二〇%に引き上げるように規定

発行所  
株式会社 **松下孝建設**  
発行人 松下 孝行  
編集人 仁 久志  
■本社  
〒891-0108  
鹿児島市中山1丁目14-29  
TEL 099-267-7594  
■川内営業所  
〒895-0011  
薩摩川内市天辰町89-1  
☎ 0120-079-089

し二〇年には事実上、化石燃料による発電がほとんどなくなり、大規模発電による二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量がほぼ、ゼロに近づく見込み」ということです。

二〇年未以降は住宅やオフィスで太陽光をはじめ風力なども利用した発電が、ガス暖房などで消費するエネルギー量を上回るように定め、化石燃料の消費を抑えることも盛り込まれて断熱性能の引き上げも明記されています。

### 本格的なストック型住宅の時代に。

大体この様な記事内容が記載されていました。この記事内容を見てフランスの対応が進んでいると考えるのは実は間違いないのです。欧州域内ではドイツや英国の対応が先行しフランスは最も遅れているのです。二〇一二年の京都議定書約束

期間内に実行することが不可能であるからこの様な施策が発表されているわけです。

フランスの〇五年の温暖化排出ガス量は一九九〇年比一・六%減にとどまっていますが、我が国の場合は逆に排出ガスが7%も増えています。

福田首相は洞爺湖サミットを前に温暖化排出ガスを二〇五〇年までに、半減するという案を提出していますが、欧州では既にすさまじい勢いで脱炭素化時代が実現されようとしているのです。

ドイツやイギリスでは太陽光発電の買電率を化石燃料での発電よりも三倍もの高価格で買いつけています。

我が国の商社が大規模な太陽光発電システムを欧州で展開しているのもこの様な事情があるからです。

我が国の場合は約束期間まで排出量の削減を実行することは不可能に近く、一説によると排出量に余裕のあるロシアなどが



環境税やエネルギー消費税は確実に施行されます。その資源が排出ガスの購入資金になるのでしょうか。いま住宅を建てるのであれば高性能住宅を建てるしかありません。それも見掛けだけの高性能住宅ではなく公的に認められた本物の高性能住宅です。将来的な脱炭素社会に生き残れる住宅の条件は太陽光発電やコージェネレーション、燃料電池が今すぐにも装備が可能な住宅です。ただ装備を取り付ければ良いというものではありません。その装備がしっかりと働く住宅性能が求められているのです。

### 将来の住宅性能を先取りした高性能住宅。

前号でも紹介したように、我が国では二〇一〇年に国家総合プロジェクトで新しい住宅基準が示されますが、この中には洞爺湖サミットで盛り込まれる脱炭素の方針が明示されるものと考えられます。

また、洞爺湖サミットの会場近くに、経済産業省が太陽光発電や有機EL(エレクトロルミネッセンス)照明などを備えて二酸化炭素の排出を抑えた近未来型住宅「ゼロエミッションハウス」を設置することも発表されています。

この様に我が国の住宅も確実に待ったなしで高性能化の時代に突入しているのです。性能が脆弱な住宅を今建ててしまうことはこの先、大変なリスクを背負うことになるのです。

### 本物の住宅性能とは国の基準を満たすこと。

松下孝建設は住宅の性能を最優先に考えてきました。温暖な鹿児島でなぜそれほど住宅性能にこだわったのか。と言われ続けました。その答えは職人としての良心があるからです。

日本住宅性能表示基準「温熱環境・省エネルギー対策等級4」の型式認定や「次世代省エネルギー基準適合住宅評定」など、鹿児島島の地場工務店ではただ一社のみ、この様な公的な型式認定を自社で取得しています。

これが松下孝建設がいう本物の住宅性能の証明です。

### 赤トンボ

▼二〇〇五年時点の我が国の二酸化炭素の消費量は京都議定書に基づき、基準年一九九〇年の6%減にはほど遠く、逆に7%以上も増えています。ここまでは前回のこのコーナーの記事と同じ内容です。

フランスの取り組みを紹介した上の記事と比較してみても、我が国の対応の遅れに愕然とするのではないのでしょうか。しかしこれが現実なのです。



▼松下孝建設では性能重視の住宅建築を行ってきましたがその性能には確かな裏付けが必要です。松下孝建設でなくても同じ材料を使用して同じ性能の住宅が出来ることと宣伝している業者がいることも知っています。すが残念ながら松下建設と同じ性能の住宅は出来ません。それは似て非なるものです。日本住宅性能表示基準「温熱環境・省エネルギー対策等級4」の型式認定の取得は鹿児島では、まだ松下孝建設一社のみです。

お施主様ご訪問

「松下孝建設」のお施主様にお聞きしました。

# まに元気ですわ!

お施主様 A邸 (5人家族) [建設地] 鹿児島市星ヶ峯

## ひと冬過ごしましたが、本当にエアコン一台で大丈夫でした。



▲リビングでのご一家

今回、ご紹介するA邸は、ご主人と奥様、それに小学4年生のお嬢様と2年生の男のお子様、幼稚園の年中組のお嬢様の5人暮らしのご家庭です。残念ながらお勤めのあるご主人は不在で、奥様からお話を聞きまして参りました。

「昨年の十月に入居し、ひと冬越しましたが、営業担当の方と話していたとおり、本当にリビングのエアコン一台で、充分暖かく過ごすことが出来ました。大丈夫なのかと半信半疑に思っていました。それが決

手になりました。」と奥様。お話を聞いていく内に、奥様は住宅について大変詳しいことが分かってきました。それもお話の持ち主だったのです。以前は、どんな住宅にお住まいだったのかをお聞きすると、「主人の職場の都合で、この住宅を建てるまで、7回も引っ越しを繰り返してきました。ですから様々な住宅に住んできました。」

ほとんどの住宅で経験してきたのは冬寒いということですね。それに結露がひどいということ。冬は一部屋に三枚の布団を敷いて固まって寝ていましたし、布団がサッシに当たっていると、大変だったんです。それにカビが生えて窓辺は黒ずむし、でもこれは仕方がないことかなと諦めていたんです。この住宅に住んでみて結露のない、省エネルギーで暖かい住宅をはじめ体験しました。どうしても寒いときには、補助暖房に電気カーペットを使用しましたが、それでもピークの電気が一万四千円です。驚きました。」と奥様。



▲A邸外観

ね。電気料も最も寒さの厳しいピーク時で一萬四千円でした。以前の住まいでしたら電気料が一万円程でガスが六千円、それに暖房の石油とお風呂の燃料費です。随分違いますね。今現在は、八千円ちょっとで済んでいます。」と奥様。どうして松下孝建設で建てようと思われたのでしょうかの質問には、「星ヶ峯で地元の工務店が展示場をまとめて建てたというチラシを見て家族で見学に来たんです。見学者も多くて最初の2棟を見た段階で、何か空気質も悪いので帰ろうと思っ歩いていいたのですが、主人が最後のこの白い家が気に入ると言い出して、松下孝建設の展示場に入っただけです。そうしたら子供が、この家は空気が綺麗に感じると言い出したんです。それが決め手になりました。」と奥様。

お話を聞いていく内に、奥様は住宅について大変詳しいことが分かってきました。それもお話の持ち主だったのです。以前は、どんな住宅にお住まいだったのかをお聞きすると、「主人の職場の都合で、この住宅を建てるまで、7回も引っ越しを繰り返してきました。ですから様々な住宅に住んできました。」



▲リビング

「さつき、お隣の奥さんが『今日は蒸し暑いわね。』とおっしゃってたんなんですけど、雨が降っていても室内がカラッと乾いていて、全くそんな感じはしないんです。雨の日には、吹き抜けの上の二階の廊下に洗濯物を干しているんですけど、とても良く乾きます。今まで住んできた住宅では、除湿器が必要なければ生活できないほど、湿度が高かったのですが、この住宅では、逆に加湿器が必要ないほど乾燥しています。第三種換気です。直接、給気口から外気を取り入れてるので湿度は外と変わりませんという説明を受けましたが、加湿器の使用も鉢植えの植物も金魚鉢も大丈夫だという話を聞いて、昔の住宅とは、全く性能が違ってくることを実感しています。」

「この家は、空気が綺麗だ」という一言で決めました。お子様の空気が綺麗だという一言が、この住宅をお建てになるきっかけになったということですが、その印象は代わりませんか?とお聞きすると、「本当に空気が綺麗だと思えます。新築特有の臭いもないし、キッチンを使ったときにはすこし臭いますが、すぐに元通りになってしまいます。換気の大切さを改めて知りました。他家を訪ねたときには息苦しさを感じるほど敏感になってきましたね。」と奥様。

もう梅雨ですが、窓ガラスにもサッシにも結露はしませんし、開口部が大きいので日中は、ほとんど照明を点けることもありません。今年の夏は、どうなるのか今から楽しみです。」と奥様。ご主人のこの家に対する感想をお聞きすると、「主人もとても満足しています。植栽も茂ってきて木製デッキが部屋のような感覚で使えます。それから、主人の友達も来て、焼き肉パーティが出来るので、とても評判がいいんです。『この家は当たりだったね。』と二人で話しています。」と奥様。ありがとうございます。

元は金融機関にお勤めされていたご主人の関係を、7回も転居され様々な住宅を経験してきたと話される奥様はとっても聡明な方でした。ご主人のこの白い家が気に入ると一言、また、お子様のこの住宅の空気は綺麗に感じると一言で松下孝建設を選んだという不思議さを感じます。営業担当者も金融のプロと話をするので、資金計画なども非常にスムーズに行き、お話が早くてとても楽しかったと話していただきました。設計についても、設計意図を良く理解して頂き、たいした変更もなくスムーズに話し合いが出来たので、ほぼ理想的な形で設計が出来たようです。奥様が大手プレハブメーカーに在籍されていた経験から、良いものを見る目が養われていたこともスムーズな住宅建築に繋がったものと思います。松下孝建設の住宅にお住まいになって、改めて住宅性能の大切さを認識されたというお話しでしたが、松下孝建設の住宅は建ててしまえば、それで終了という住宅ではありません。これから始まる、住宅の高性能化にも十分に対応できる性能を持つ住宅です。

松下孝建設からの一言

# 特報

## 川内展示場を特別価格で売却いたします。!

南皇徳寺台・星ヶ峯量展示場は、好評の内に売却完了致しました。ありがとうございました。

### 川内展示場

薩摩川内市天辰町字89-1

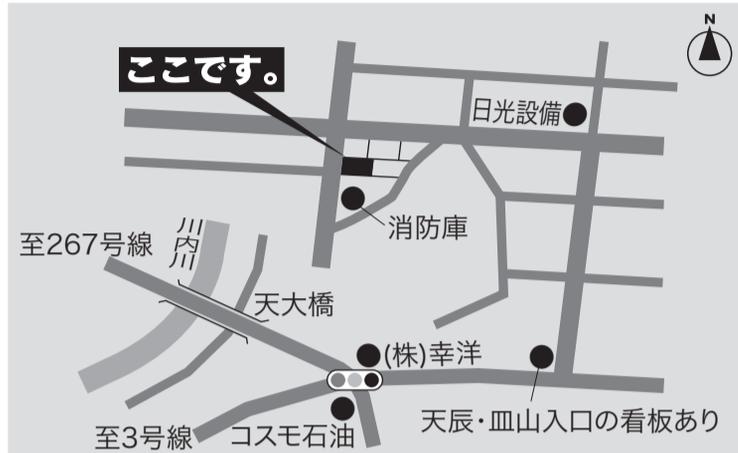
### 川内展示場は常時見学可能です!

いつでもお立ち寄り下さい。

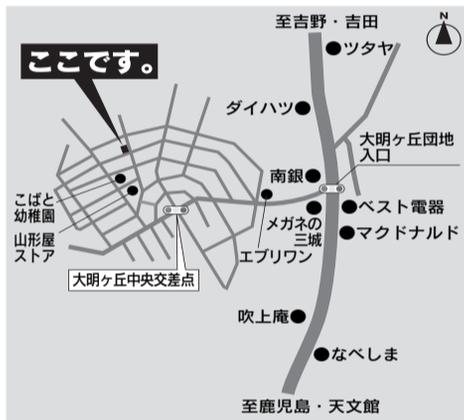
■ご連絡頂ければ平日でも御案内致します。

**売却決定**

モニター価格にてお譲りします。



### 松下孝建設の現在進行中の工事現場です。お気軽にご見学下さい!



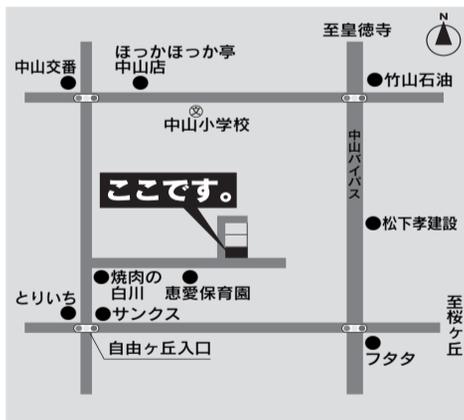
【U】鹿児島市大明丘3丁目885-47



下記フリーダイヤルにてお待ちしております。



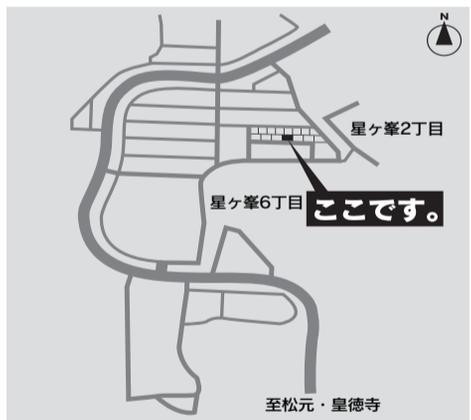
【S】霧島市国分福島字曾小川1249-8



【N】鹿児島市中山町字道添2586-2



【E】鹿児島市上福元町字柳橋ノ上3433-21



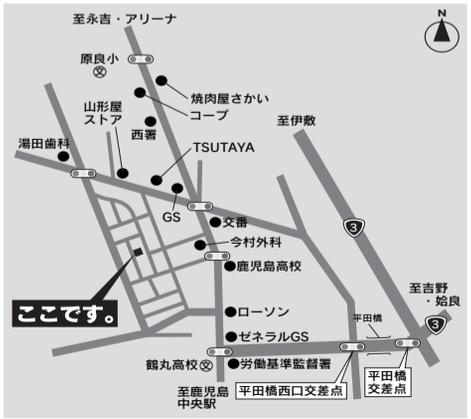
【F】鹿児島市星ヶ峯6丁目18番5



【N】鹿児島県いちき串木野市羽島字矢倉5146-2、5147-1



【K】鹿児島県始良郡始良町池島町33-9の一部



【I】鹿児島県鹿児島市薬師2丁目288-6、288-17

□見学ご希望の方をお車にて建築現場までご案内のうえご説明致します。ご希望の方はお気軽に、右記フリーダイヤルにてご連絡下さい。なお、建築現場は日々、増えておりますので当社インターネットでお調べ下さい。

0120-079-089